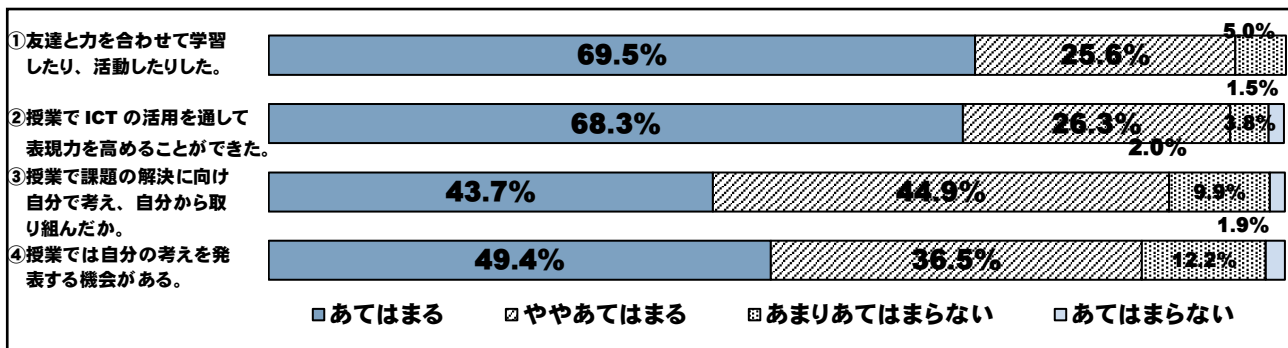




前期学校評価について

令和5年度白根第一中学校教育ビジョンは、「様々なことに挑戦し続ける力の育成」を重点とし、「目標設定し自己を高める力」、「知識技能を自在に活用して課題を解決する力」、「人間関係を築き協働する力」を育むよう教育活動を進めてきました。このたび、前期のアンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。保護者の皆様からは、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

1 「自ら進んで自分の考えをアウトプットすることができる生徒の育成」

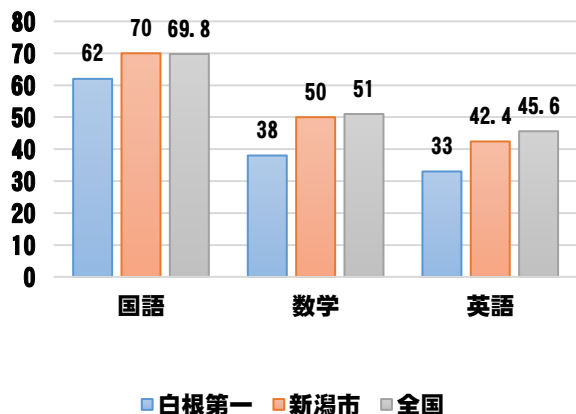


上記4項目は、生徒の授業にかかわるアンケートです。今年度は、「自分の考えを他者に伝えたり、表現したりする力」の育成に重点を置いた授業づくりに取り組んでいます。どの項目も「当てはまる」「やや当てはまる」の合計の数値が85%を超えており、充実した授業の様子がうかがえます。

思考力・判断力を深める場面や発表の場面でICT機器を効果的に活用することで、生徒同士が協働し互いを尊重しながら学びを進めました。その結果、①や②の項目では90%以上が肯定的評価をしています。

さらに、下の全国学力状況調査によって明らかとなった弱点の克服に向けて、授業の質的な向上に取り組んでいきます。

全国学力状況調査平均正答率



<国語>

市・県の平均をやや下回っています。特に表現の技法に関する問題、記述式問題の正答率が低くなっています。日々の授業の中で、自分の考えを単文にまとめたり、アウトプット場面を意図的に設定したりして、思考力・表現力の育成を目指します。

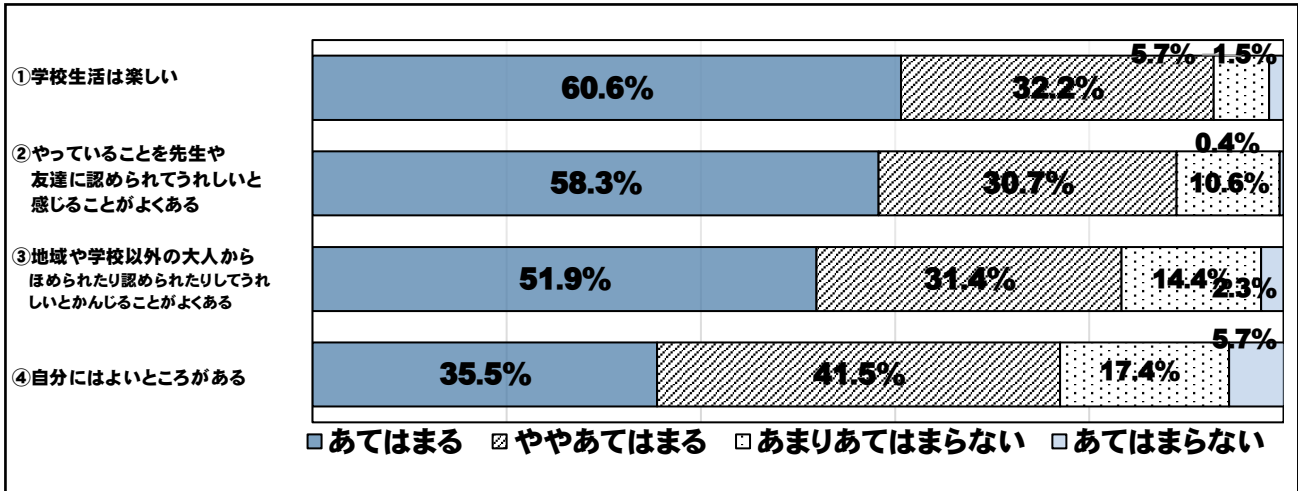
<数学>

市・県の平均を大きく下回っています。図形や関数の分野で特に正答率が低くなっています。また無回答率もやや高くなっています。各分野の知識・理解の確実な定着に努めるとともに、ICT機器などを工夫し数学に親しむ態度の育成を目指します。

<英語>

市・県の平均を大きく下回っています。「聞くこと」、「書くこと」「読むこと」、「話すこと」全ての領域で、「伝えたい内容」「適する考え」を表現する分野の正答率が低くなっています。ICT機器などを工夫し、基礎基本の定着から、活用して自分の考えを表現する活動をより充実させ、表現力の育成を目指します。

2 「自己肯定感が高く、毎日笑顔で登校する生徒の育成」



①の項目は、肯定的に答えている生徒の割合は、年々増加しています。生徒一人一人に対し、全教職員で「丁寧・適切な支援・指導」を行うよう心がけています。その結果が、子どもたちの「安心して楽しい学級・学校」という意識につながっています。

また、④の項目も、自他共に認め合う雰囲気づくりを進めてきたことで、年々肯定的に答える生徒が増加しています。

学校行事はもちろん、白根大風合戦への参加や、小学校の運動会へのボランティア活動など、「地域貢献活動への積極的参加」を進めてきました。皆様からいただいた、多くの賞賛の声が、生徒の「自信」「挑戦する力」になっています。

引き続き、「挑戦」を合い言葉に、生徒の活躍する場面を多く設け、「失敗が許され何度でも挑戦できる」「困難なことでもあきらめず、最後までやり抜く」ことができる雰囲気の醸成を継続して支援していきます。

地域に貢献！ ハートロード整備活動

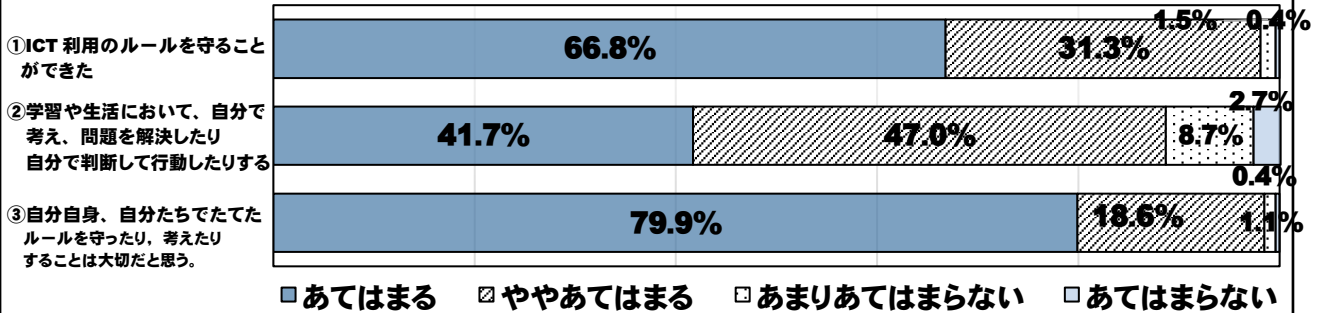


小中合同あいさつ運動
空き缶回収ボランティア



パレード復活！吹奏楽部大活躍！
今年も挑戦！白根大風合戦

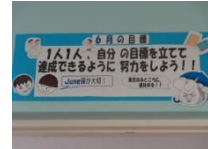
3 「自ら課題意識をもち、特別活動を通して集団生活の向上に寄与する生徒の育成」



今年度から、「学習」、「生徒指導」に加え、「特別活動」を評価項目としました。これからの社会をたくましく生き抜く力を育むためには、自分で物事を考える力が必要です。今年度は、特に生徒会活動、学級活動、学校行事の企画・運営・ルールづくりに生徒が主体的に挑戦できる支援体制の充実を目指して取り組んでいます。

③の項目では、ほぼ全校生徒が「自分たちのあるべき姿について自分で考えるべき」と回答しています。昨年度、生徒会を中心に「ICT 利用のルール」、「校則の見直し」を自分たちの手で作り上げました。学校自治を自分たちで行おうとする様子が多く見られます。今後も、活動ごとに目標を設定させ、目標に向かって挑戦できるよう支援し、よりよい学校を自分たちでできる生徒の育成を推し進めていきます。

自分たちでいごちよい誇れる学校を！ 生徒会を中心とした自治活動の充実



大活躍！ 一中 部活動

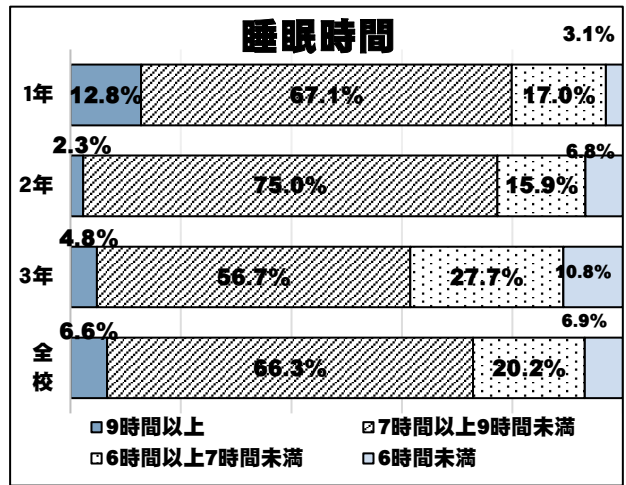
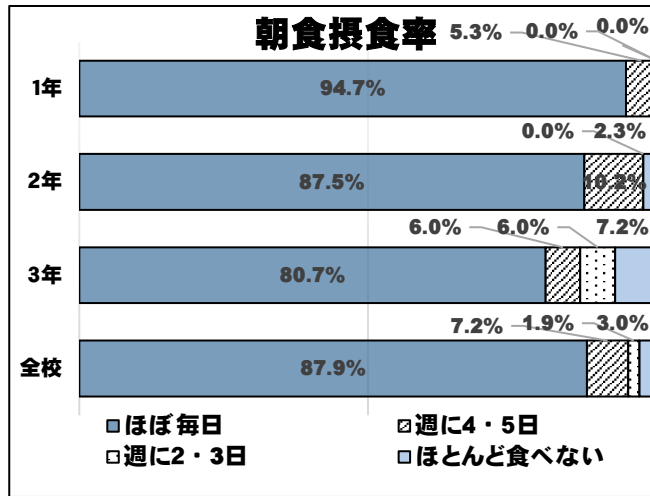


～あふれる笑顔、深まる絆～
学校行事で心ひとつに

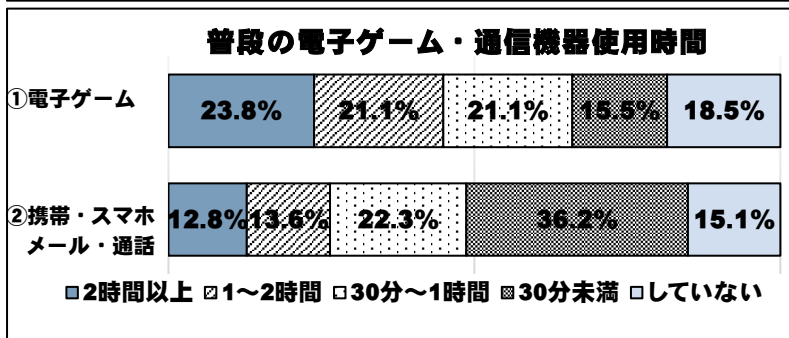
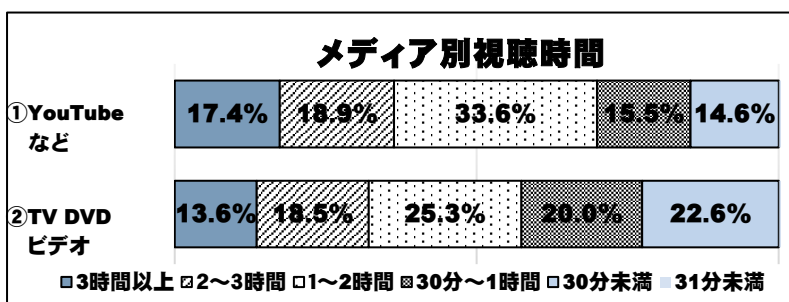
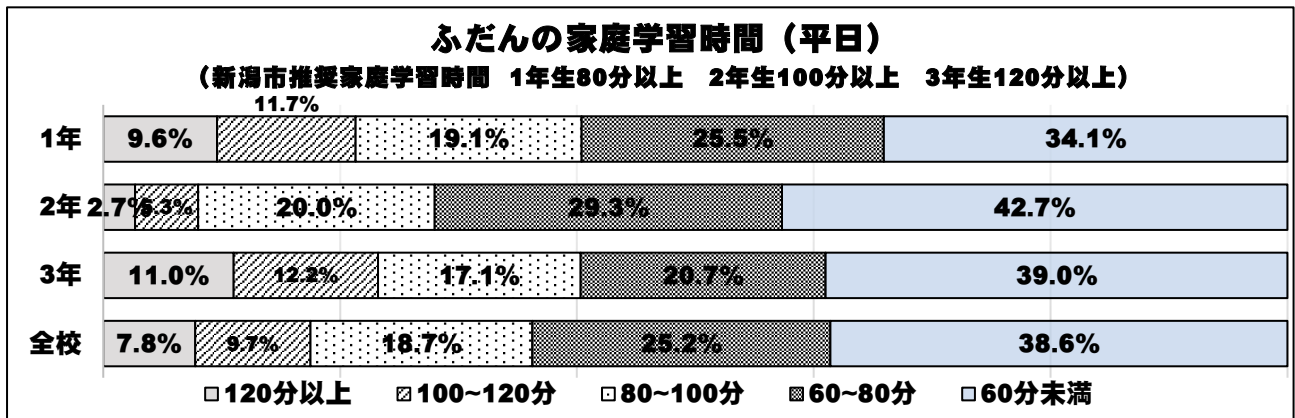


4 子どもたちの家庭生活の様子

(1)「朝食と睡眠」～元気に生活を送るために～



(2) 家庭学習時間とメディア・携帯利用時間



「自分の時間を大切に」

朝食摂食率と睡眠時間は小中連携事業「元気アップウィーク」の継続的な取組で、年々改善しています。引き続き「早寝・早起き、朝ご飯」についてご家庭でもご協力をお願いします。

家庭学習時間は、市の推奨時間に達している生徒が半数以下です。逆にスマホやネットに触れている時間が多くなっています。メディア時間が多い人ほど、寝る時間も遅くなっています。学校・家庭で継続して指導していく必要があります。

令和5年度 保護者前期学校評価アンケート集計結果

保護者アンケートから届いた声(抜粋)

率直な声を届けていただき大変ありがとうございました。いただいたご意見は職員で共有し、教育活動の参考とさせていただきます。○肯定的な声 ▲改善や要望の声

質問項目	割合(%)				肯定意見 前期
	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
1 学校は、教育方針を分かりやすく保護者に伝えている。	12.8	67.8	15.6	3.8	80.6
2 お子さんは、楽しそうに学校に通っている。	35.5	51.7	10.0	2.8	87.2
3 お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいる。	31.8	53.1	12.8	2.4	84.8
4 学校は、わかりやすい授業づくりに努めている。	19.0	68.2	9.5	3.3	87.2
5 お子さんは、将来の職業や進路について夢や希望をもっている。	18.0	43.6	31.8	6.6	61.6
6 家庭ではメディア(テレビ・ゲーム・パソコンなど)の使用に約束を設けている。	16.1	41.2	33.2	9.5	57.3
7 お子さんは、家庭学習習慣が身についている。	19.4	36.5	27.0	17.1	55.9
8 教職員は、一人一人の子どもを理解しようとしている。	24.6	61.6	10.9	2.8	86.2
9 お子さんは、家族、友達、地域の人にあいさつをしている。	34.1	55.5	9.5	0.9	89.6
10 お子さんは、部活動に一生懸命取り組んでいる。	64.9	29.2	5.4	0.5	94.1
11 学校は、通学時の安全指導や事故防止に努めている。	28.9	57.3	11.8	1.9	86.3
12 お子さんは、決めた時間に寝て、決めた時間に起きている。	21.3	54.0	19.9	4.7	75.4
13 お子さんは、栄養バランスを意識した朝食を食べている。	24.6	45.5	27.5	2.4	70.1
14 学校日より、学年日より等配付物は毎回読んでいます。	30.3	44.1	21.3	4.3	74.4
15 学校は、教育活動に地域の人材や施設を活用している。	20.9	63.5	11.8	3.8	84.4
16 電話をかけたときや学校へ出向いたときの職員の対応は丁寧である。	57.3	40.3	0.5	1.9	97.6

○外部の方から哲学対話の授業など地域と協力しながら学びをもてる良い環境づくりに感謝しています。

▲もう少し学校などの行事や学校の様子を見てみたいです。

ご意見、ありがとうございます。大きな行事以外にも学年で実施される子どもたちが発表する機会がありましたら、後期から積極的にホームページやメール配信にてお知らせします。ぜひ、ご参観ください。

▲来年度以降の部活動がどうなるか情報が欲しい

令和8年度より休日の部活動は、学校教育活動からなくなることが決まっています。今後の部活動のありかたについて、新潟市教育委員会で検討が行われています。分かり次第、皆様に情報発信をしていきます。よろしくお願ひします。

▲毎月の予定はホームページより以前のように紙で確認できる方が便利に思っております。

毎月の予定につきましては、ホームページ並びにお子さんのタブレット端末のカレンダー機能で確認することができますので是非ご利用ください。紙のものが必要な方はご連絡ください。

▲ノーヘル通学や学校帰りにスマホでしゃべりながら歩いている子を見かける。

ご指摘ありがとうございます。学校でもルールを守ること、交通安全については指導をしておりますが、そのような事がありましたらすぐ学校の方にご連絡をお願いいたします。ご家庭とより連携をとって子どもたちの規範意識を育てていきたいと思っております。よろしくお願ひします。